

News Release

2021年5月27日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北 陸 支 所



調理家電の落とし穴

～汚れた電子レンジ・オーブントースターは NO!!～

1. 事故の発生状況

2016年から2020年までの5年間にNITEに通知された製品事故情報^{*1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）において調理家電の事故は10件^{*2}ありました。

(1) 県別の年度別事故発生件数（表1）

表1 調理家電の事故の県別年別事故発生件数（2016～2020年）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2016年		1	0	2	3
2017年		1	2	0	3
2018年		0	1	0	1
2019年		0	0	0	0
2020年		1	0	2	3
合 計	事故件数	3	3	4	10
	火災件数	[2]	[3]	[2]	[7]

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

(※2) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表2）

表2 調理家電の事故の県別被害状況別事故発生件数（2016～2020年）^{*3}

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	0	1	1
物的被害	拡大被害	2	2	1	5
	製品破損	1	0	2	3
被害なし		0	1	0	1
合 計		3	3	4	10

(※3) 表2において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 調理家電製品の主な事故事例

○電磁調理器で天ぷら調理中に、出火し周辺を焼損する火災に至った事故

・2020年4月（福井県、男性、60歳代、拡大被害）

【事故の内容】

電磁調理器で調理中、天ぷらなべから出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

揚げ物調理中にその場を離れ、更に少量の油を入れて揚げ物モードを使用せずに揚げ物調理を行ったため、油が発火したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。必ず揚げ物温度コントロールを使用する。油は500g（0.56L）未満では絶対に調理しない。」旨、記載されていた。

○使用中の電気オーブンレンジから異音が生じ、庫内から火が出た事故。

・2020年6月（富山県、男性、60歳代、製品破損）

【事故の内容】

使用中の電気オーブンレンジから異音が生じ、庫内から火が出た。

【事故の原因】

電気オーブンレンジの庫内カバーに食品カスが付着したため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「庫内や付属品に食品カスなどがついたまま使用しない。火花や発火の原因になる。」旨、記載されていた。

○たこ焼き器から出火し周辺を焼損する火災に至った事故

・2017年11月（石川県、性別年齢不明、拡大被害）

【事故の内容】

たこ焼き器付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

たこ焼き器をテーブルから落下させた際に電源スイッチが入り、それに気づかず外出したため、周囲の可燃物が過熱され発火したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「使用後は電源プラグをコンセントから抜く。」旨、記載されていた。

(本件に関する問い合わせ先)

〒920-0024 石川県金沢市西念3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 樋口、塚谷

電話：076-231-0435

以上